

Citrix NetScaler シリーズ

TITLE

Citrix NetScaler SDX - SVM 接続手順書

Document revision: 1.0

Issued date: 2014/06/25

免責条項

本印刷物に含まれる情報は、予告なく変更されることがあります。

本印刷物は「無保証」条件で提供されるものとし、市場性、特定の目的に対する適合性、または第三者の権利を侵害しないことを含む、いかなる明示または暗示保証も、一切付与されません。

Ascentech K.K.（以下、「Ascentech」といいます）は、本印刷物に含まれる技術的もしくは編集上の誤脱または落丁について、また、本印刷物の提供、その内容の実行または使用に起因する直接的、付随的、二次的、およびその他のあらゆる損害について、Ascentech がそのような損害の可能性について事前に知らされていた場合といえども一切責任を負いません。

著作権および商標について

本印刷物に記載されている情報は、著作権によって保護されています。社内配布の場合を除き、本印刷物の一部または全部を、Ascentech の事前の書面による許可なく、いかなる方法によっても複製またはコピー複写することを禁じます。

その他の商標について

Citrix、Citrix Receiver、XenApp、XenDesktop、XenMobile、NetScaler、ICA(Independent Computing Architecture)、およびHDX(High Definition Experience)は、Citrix Systems, Inc の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft、Windows Server、Win32、ActiveX、SQL Server、およびActive Directoryは、Microsoft Corp. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他のすべての商標および登録商標は、該当する各社が所有権を保有します。

Copyright © 2014 Ascentech K.K. All rights reserved

Citrix NetScaler SDX - SVM 接続手順書	Rev.	1.0	Page	3
アセンテック（株）				2014/06/25

1. はじめに	5
1.1. このドキュメントについて	5
1.2. 表記について	5
1.3. 対象となる読者	5
1.4. 前提とするシステム環境や手順	5
2. 事前確認	6
3. 機器情報	7
3.1. ハードウェア情報	7
3.1.1. SDX 8015/8400/8600	7
3.1.2. SDX 11500/13500/14500/16500/18500/20500	8
3.1.3. SDX 11515/11520/11530/11540/11542	9
3.1.4. SDX 17500/19500/21500	10
3.1.5. SDX 17550/19550/20550/21550	11
3.1.6. SDX 22040/22060/22080/22100/22120	12
4. SDX 筐体と操作用 PC との直接接続手順	13
4.1. Management Port との接続	13
4.2. Console Port との接続	14
5. 電源投入手順	15
6. 操作端末の IP アドレス変更手順	16
7. ブラウザーを使用した SVM 管理画面へのログオン	19
7.1. SVM バージョン 9.3 への接続	19
7.2. SVM バージョン 10.1 への接続	20

1. はじめに

1.1. このドキュメントについて

このドキュメントは、Windows OS が搭載された操作用 PC から NetScaler SDX の NetScaler Service VM に接続する手順書です。

各機種の種類から、物理的なイーサネットケーブル接続手順、ブラウザを使用したログインまでを網羅します。

1.2. 表記について

- ファームウェア (Firmware) は、以降 FW と表記します。
- NetScaler Service VM は、以降 SVM と表記します。また、Citrix 社の eDocs 等に「Management Service」と記載があるサービスは SVM 上で稼働するものになります。本書では Management Service へ接続するのと同義で、SVM へ接続すると表記します。
- コマンドの表示などで「△」記号が記載されている場合、半角スペースを表します。

1.3. 対象となる読者

本書は下記の条件を満たしている方を対象に記述しています。

- Windows OS の基本操作、TCP/IP ネットワークの基礎知識を有する方
- Citrix 社製品の基礎知識を有する方

1.4. 前提とするシステム環境や手順

下記の機材、環境を前提としています。

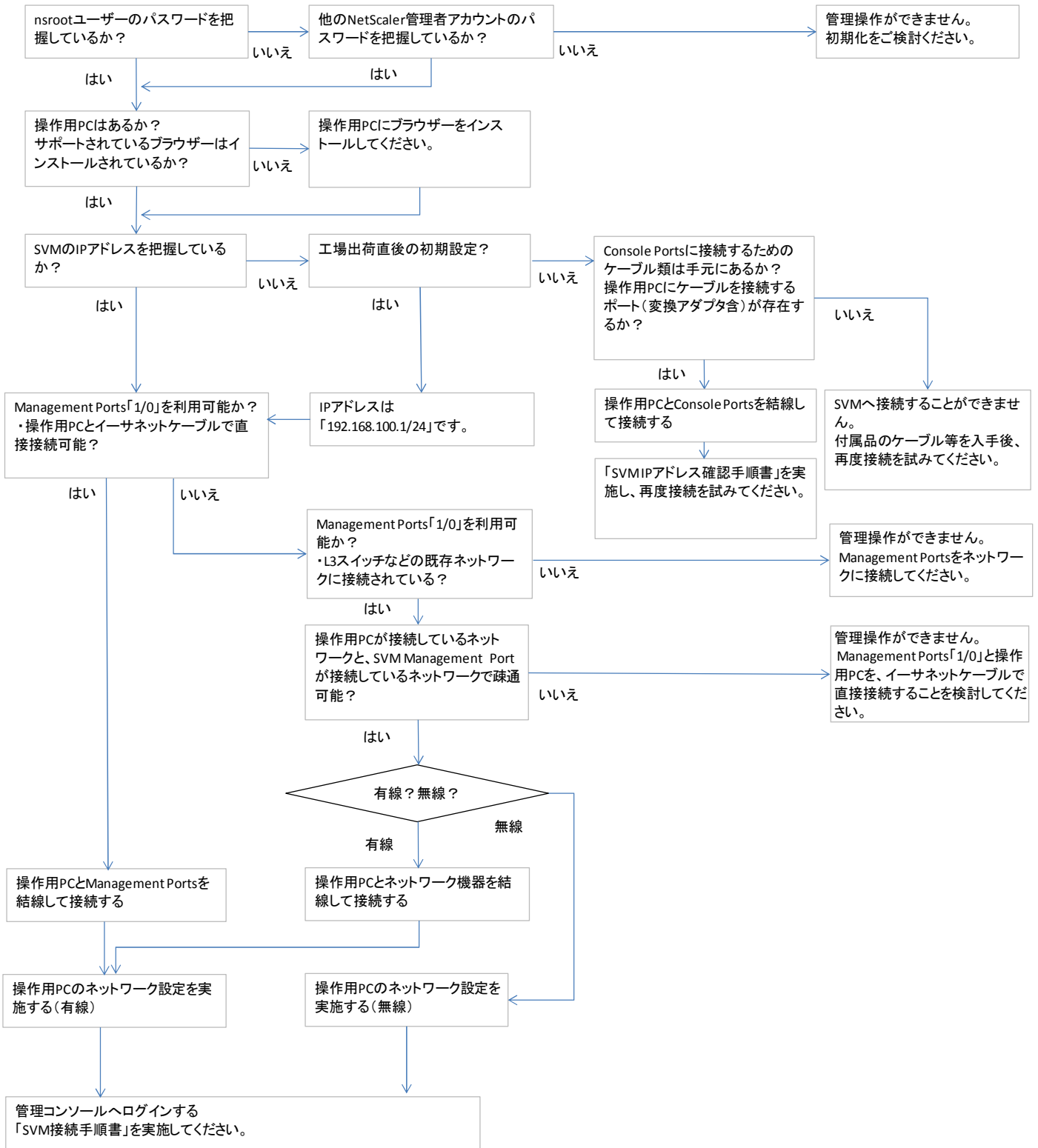
- NetScaler SDX が正常に起動すること。
- Windows OS を搭載した PC を操作端末として利用可能なこと。
- 接続に必要な機器・ケーブル類が、それぞれの環境に合わせて準備してあること。
- 操作端末に下記の Web ブラウザーがどれか一つインストールされていること。
 - ✓ Internet Explorer
 - ✓ Google Chrome
 - ✓ Apple Safari
 - ✓ Mozilla Firefox
- 操作端末に「Tera Term」がインストールされていること。
- 操作端末の管理者権限が付与されたアカウントで操作端末にログイン可能なこと。

2. 事前確認

下記フローチャートにのっとり、接続に必要な情報を把握しているか、ネットワークの疎通が取れているかを確認します。

NetScaler SDX SVM 管理コンソールへ接続するためのフローチャート

Windowsが搭載されたNetScaler操作用のPCから、NetScaler SDX SVMへ接続するための手順フローチャートです。



3. 機器情報

本体の Management Port や電源スイッチ位置が不明の場合、本章を参照し場所を確認してください。

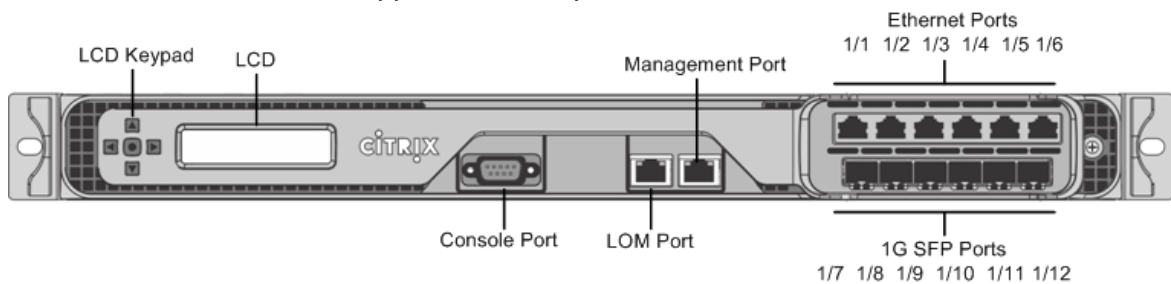
3.1. ハードウェア情報

最新のハードウェア情報は Citrix 社の eDocs <
<http://support.citrix.com/proddocs/topic/netscaler/ns-gen-sdx-hardware-wrapper-con.html> >配下の文書を確認してください。

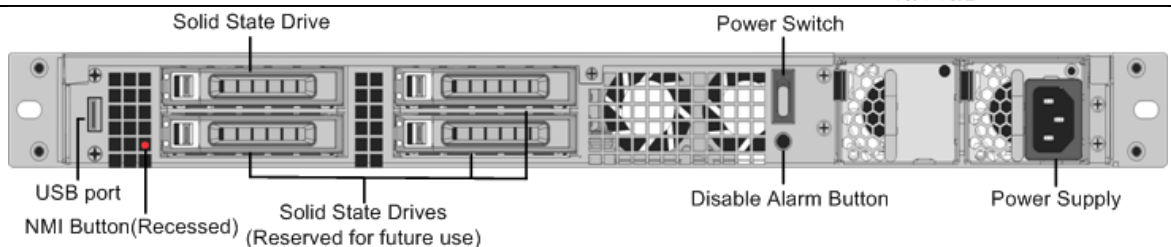
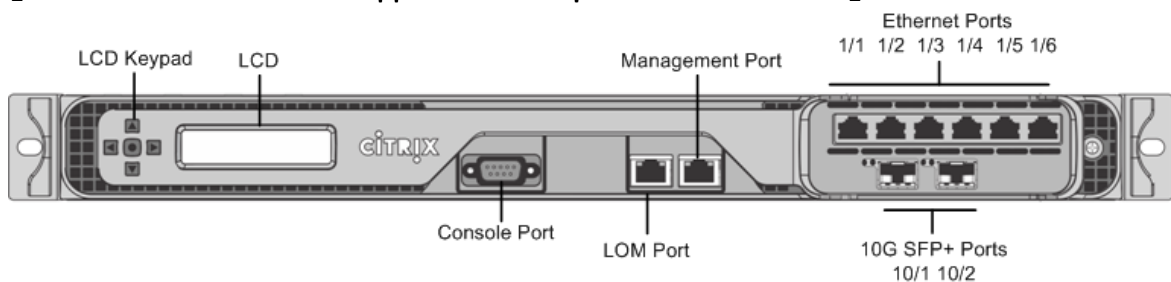
3.1.1. SDX 8015/8400/8600

サイズ/重量	1U/14.4kg
ポート構成	6x10/100/1000Base-T copper Ethernet ports + 6x1G SFP もしくは 6x10/100/1000Base-T copper Ethernet ports + 2x10G SFP+
電源ユニット	1
CPU/メモリ	1*quad-core/32GB
ストレージ	1*SSD

【6x10/100/1000Base-T copper Ethernet ports + 6x1G SFP】

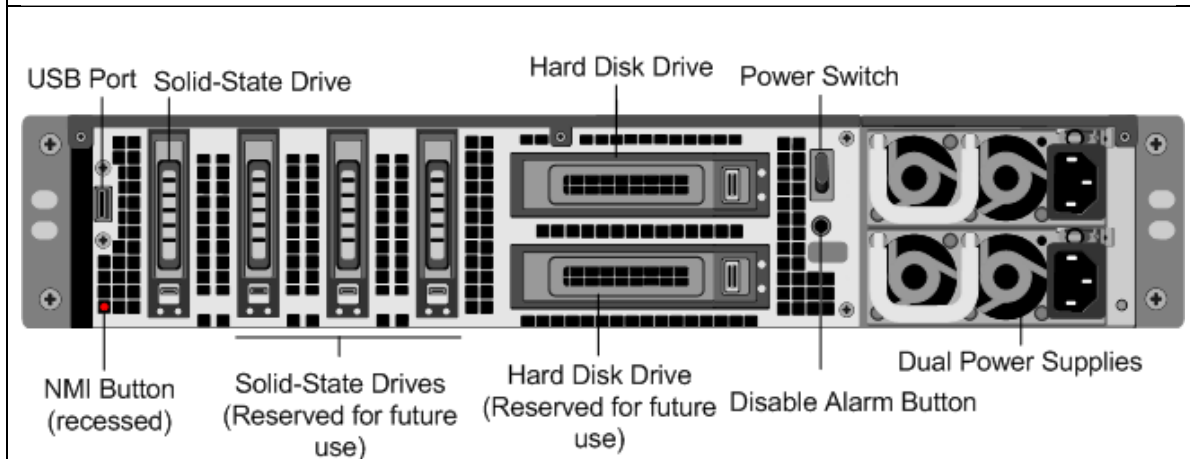
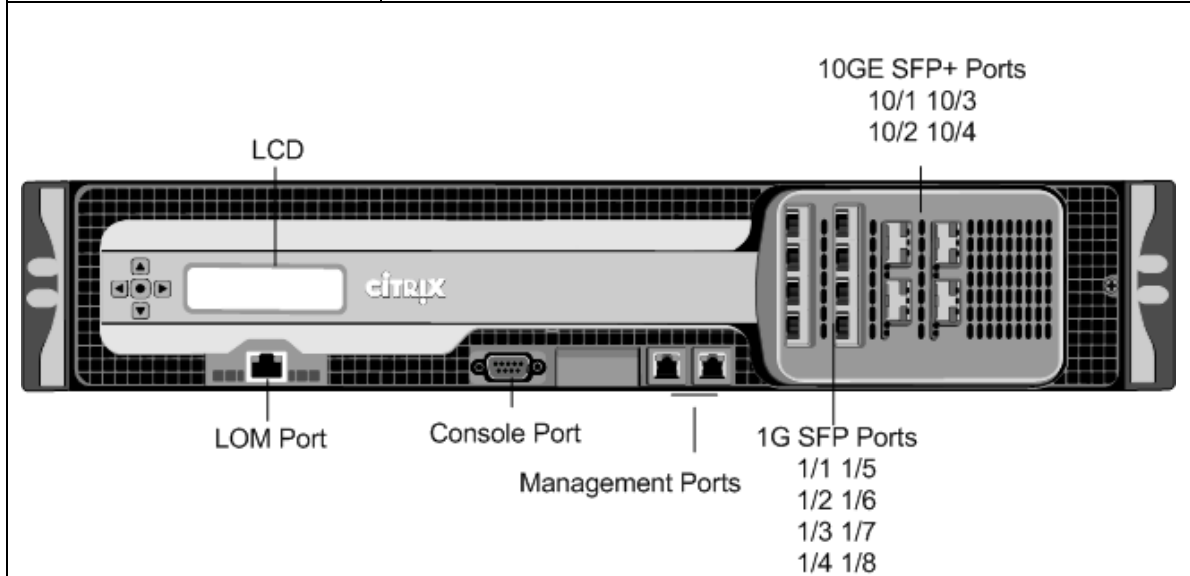


【6x10/100/1000Base-T copper Ethernet ports + 2x10G SFP+】



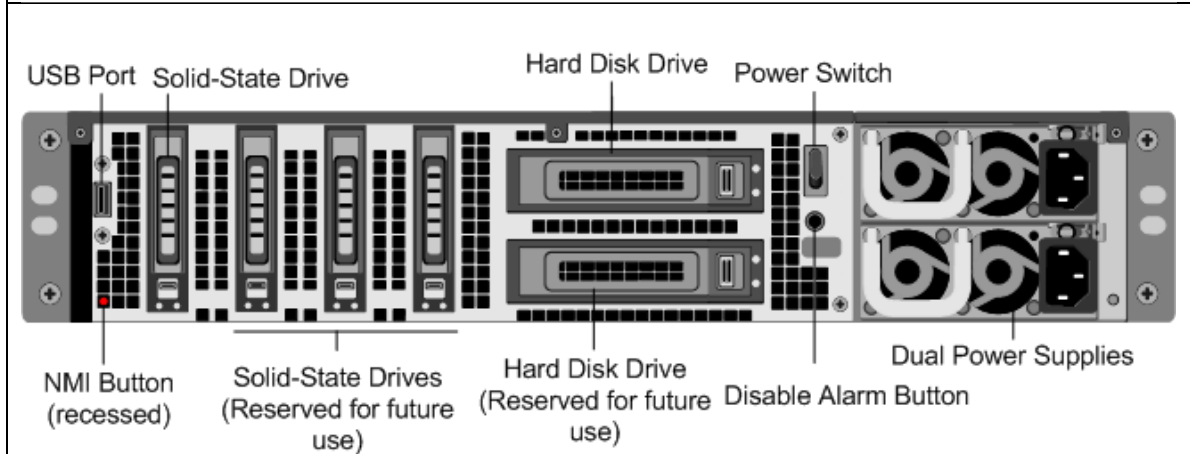
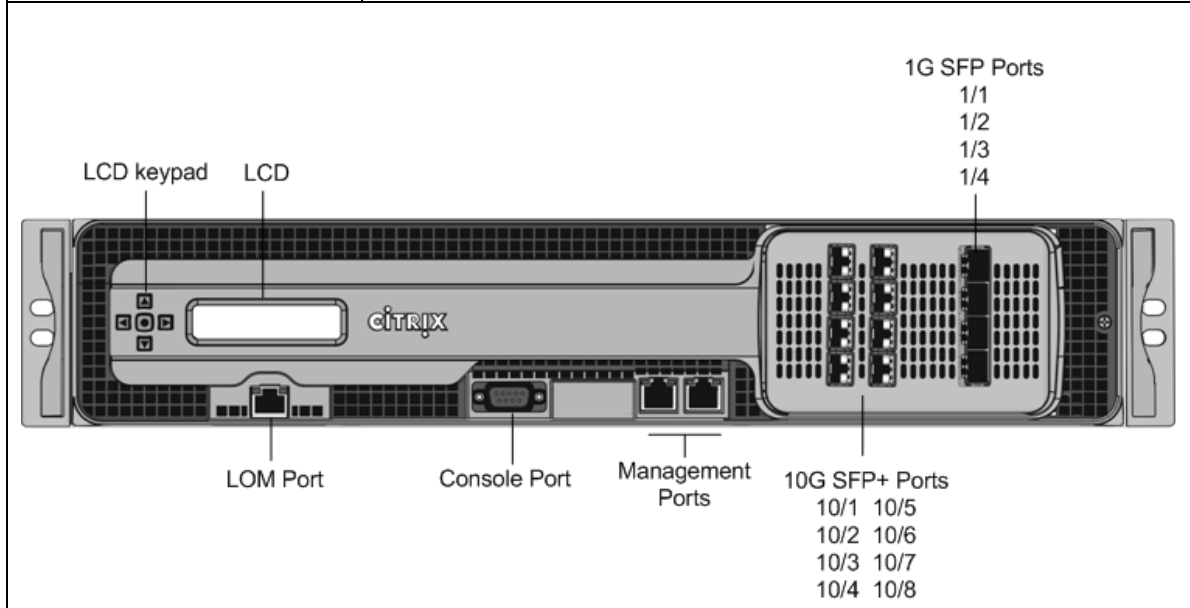
3.1.2. SDX 11500/13500/14500/16500/18500/20500

サイズ/重量	2U/18kg
ポート構成	4*10G SFP+(SR/LR),8* 1G SFP(SX/LX/Cu)
電源ユニット	2
CPU/メモリ	2* 6-core/48GB
ストレージ	1*HDD , 1*SSD



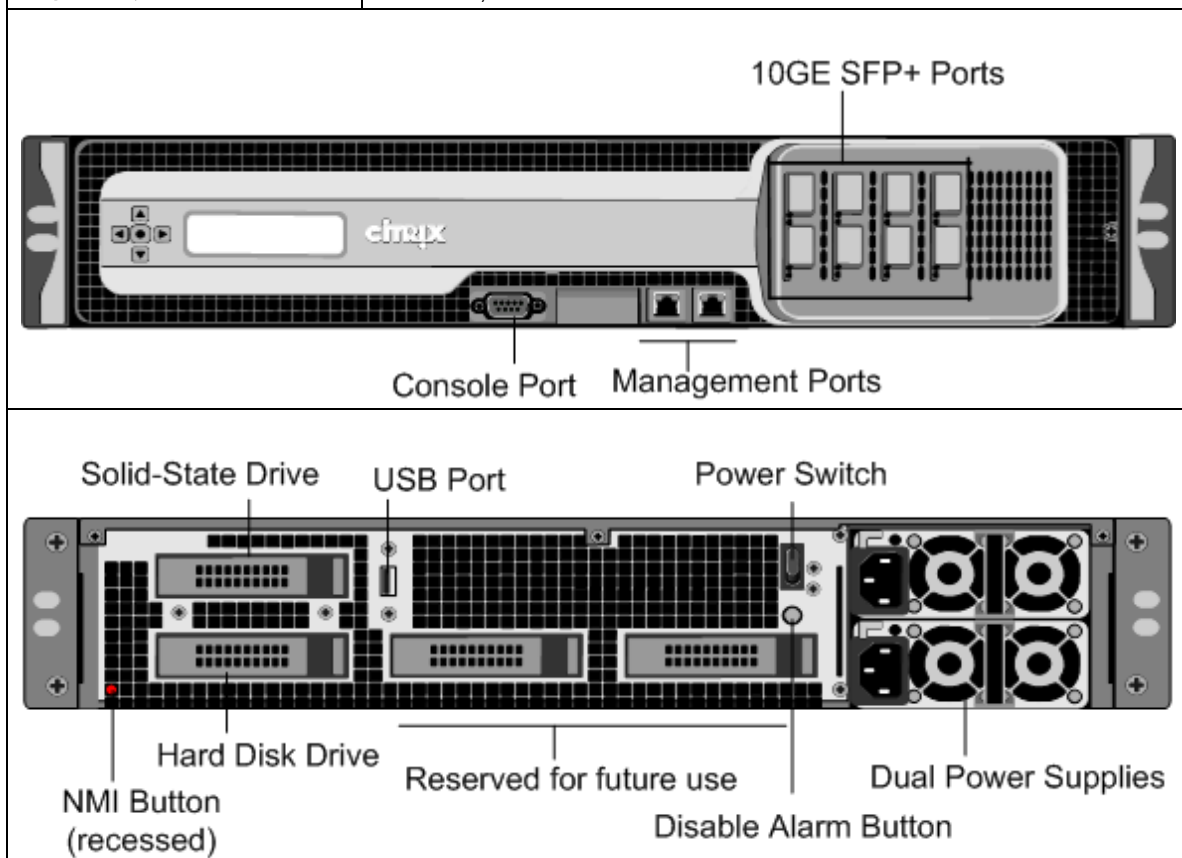
3.1.3. SDX 11515/11520/11530/11540/11542

サイズ／重量	2U／20.41g
ポート構成	8*10G SFP+(SR/LR),4* 1G SFP(SX/LX/Cu)
電源ユニット	2
CPU／メモリ	2* 6-core／48GB
ストレージ	1*HDD , 1*SSD

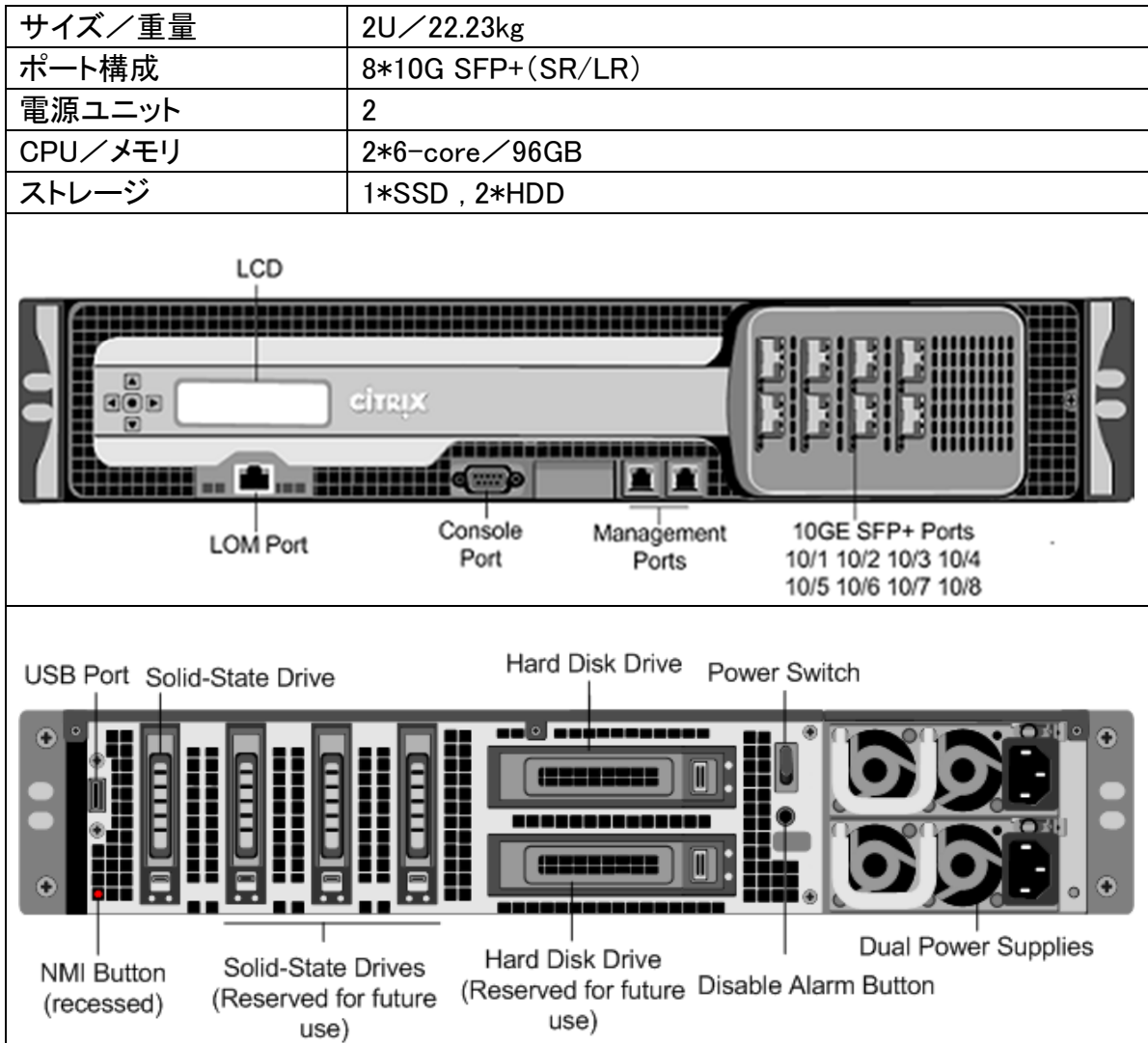


3.1.4. SDX 17500/19500/21500

サイズ/重量	2U/18kg
ポート構成	8*10G SFP+(SR/LR)
電源ユニット	2
CPU/メモリ	2* 6-core/48GB
ストレージ	1*HDD , 1*SSD



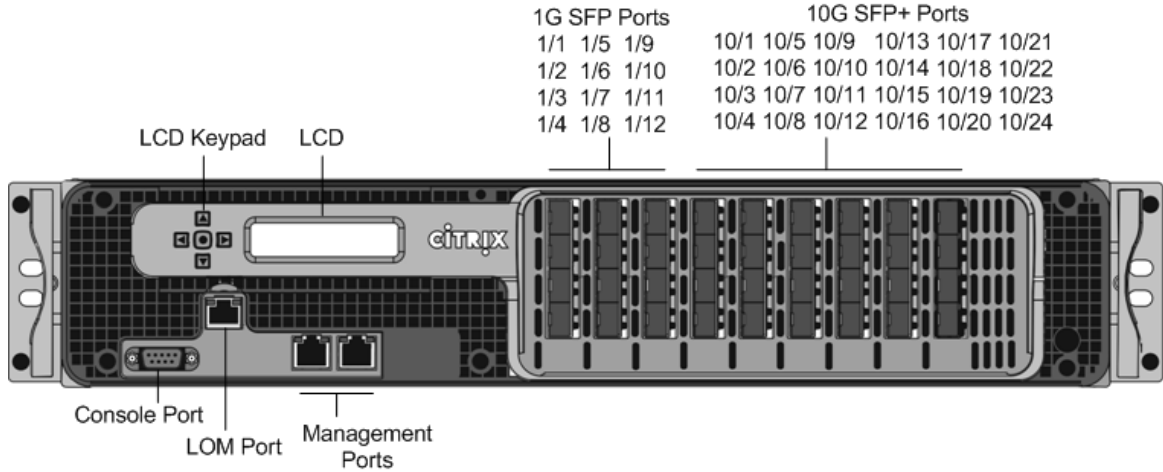
3.1.5. SDX 17550/19550/20550/21550



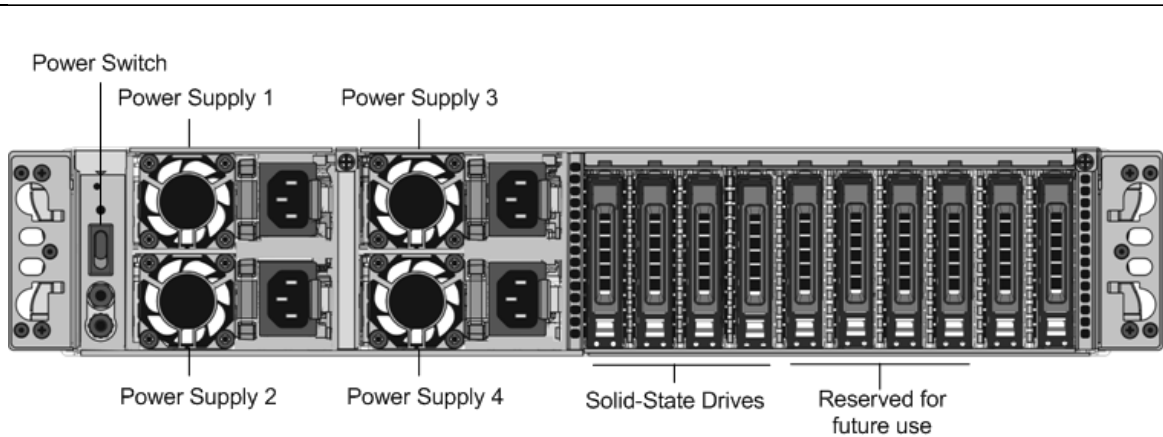
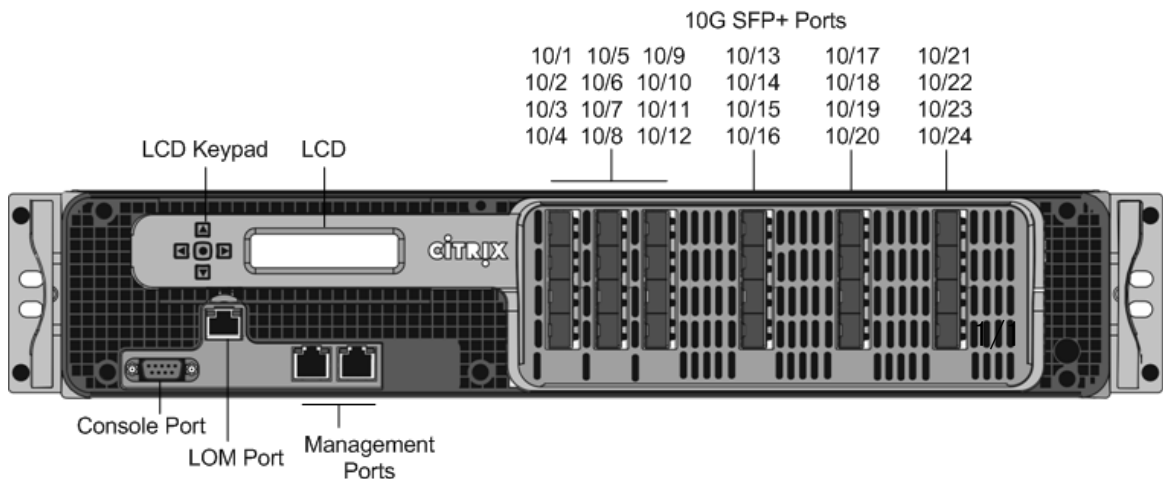
3.1.6. SDX 22040/22060/22080/22100/22120

サイズ/重量	2U/26.31kg
ポート構成	24*10G SFP+(SR/LR)もしくは 24*10G SFP+(SR/LR),12* 1G SFP(SX/LX/Cu)
電源ユニット	4
CPU/メモリ	2*8-core/256GB
ストレージ	4*SSD

【12x1G SFP + 24x10G SFP+】



【24x10G SFP+】

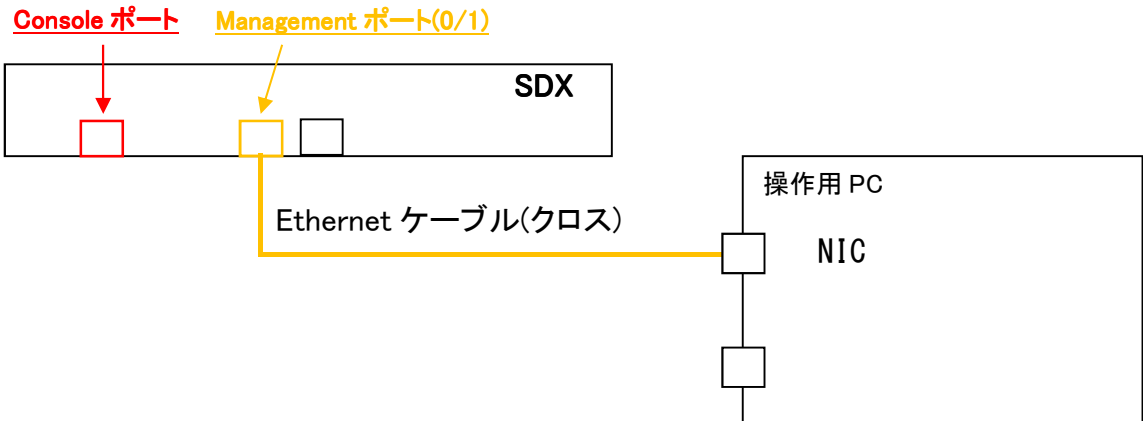


4. SDX 筐体と操作用 PC との直接接続手順

Management Port が既存ネットワークに接続され、SVM の IP アドレスが設定され操作端末と通信が可能な場合は本手順を省略します。

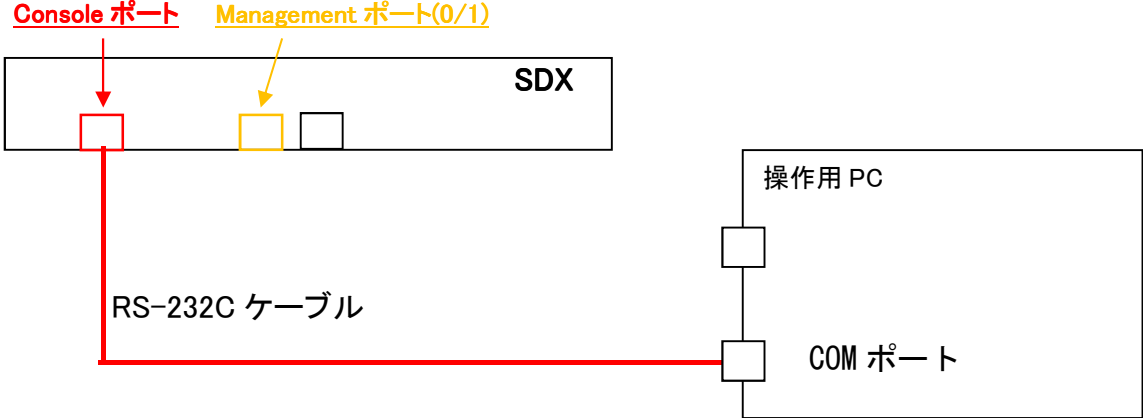
工場出荷直後の状態や IP アドレスが不明でコンソール接続が必要な場合など、SDX に直接接続する必要がある場合は、Management Port もしくは Console Port どちらの接続が必要かをご判断の上、それぞれの手順を実施します。

4.1. Management Port との接続

項番	手順
1	Management Port の位置を確認します。 機器前面にあります。接続ポートの場所は機器毎に若干異なりますので、「ハードウェア情報」を確認します。
2	ケーブルを準備します ※RJ45 モジュージャックの Ethernet ケーブルを使用します。 クロスケーブルであることが必須ですが、操作端末の NIC が自動切り替え機能を備えている場合、ストレートケーブルも利用可能です。
3	<p>操作端末の NIC (LAN ポートや Ethernet ポートなどとも通称されます) と Management Port を Ethernet ケーブルで接続します。 モジュージャックをカチッと音がするまで挿入します。</p>  <p>※機種によっては Management Port が 2 つある場合があります。その場合は 0/1 (左側) に接続します。 Management Port は LOM Port とは異なります。</p>

4.2. Console Port との接続


SVM の IP アドレスが不明の場合「SVM IP アドレス確認手順書」を実施する際に、Console Port へ接続します。

項番	手順
1	Console Port の位置を確認します。 機器前面にあります。接続ポートの場所は機器毎に若干異なりますので、「ハードウェア情報」を確認します。
2	ケーブルを準備します。 RS-232C ケーブルは本体に付属されているものを使用します。
3	<p>操作端末の COM ポート（シリアルポートとも通称されます）と Console Port を RS-232C ケーブルで接続します。 ピンと穴のオス・メスを合わせ、奥まで挿入します。</p>  <p>※操作端末にシリアルポートがない場合は、USB ポートをシリアルポートへ変換する機材を導入してください。</p>

5. 電源投入手順

NetScaler SDX が起動してない場合、以下の手順で起動してください。

電源スイッチの位置は、「3. 機器情報」対象の機種について確認してください。

項番	手順
1	NetScaler SDX に電源ケーブルを接続します。 場合によっては通電したタイミングで保守機が起動してくる事があります。
	冗長電源モデルの場合、片方のみが給電されている状態だとアラーム音が鳴る場合があります。 その場合は機器背面にある「Disable Alarm Button」を押すか、両電源に給電してください。 ボタンの位置は Citrix 社の eDocs < http://support.citrix.com/proddocs/topic/ns-sdx-hardware-installation/ns-hardware-platforms-con.html >で確認できますが、ボタンが無いモデルもあります。
2	機器背面の電源スイッチを押下します。 スイッチが入ると機器が起動します。 電源を入れてから完全に起動するまでに 3~5 分程度かかります。

6. 操作端末の IP アドレス変更手順

Management Port が既存ネットワークに接続され、SVM の IP アドレスが設定され、操作端末と通信が可能な場合は本手順を省略します。

工場出荷直後の状態など、Management Port と操作端末を直接接続している場合など、SVM が所属するネットワークと同じネットワークに接続するため、操作端末の IP アドレスなどを変更します。

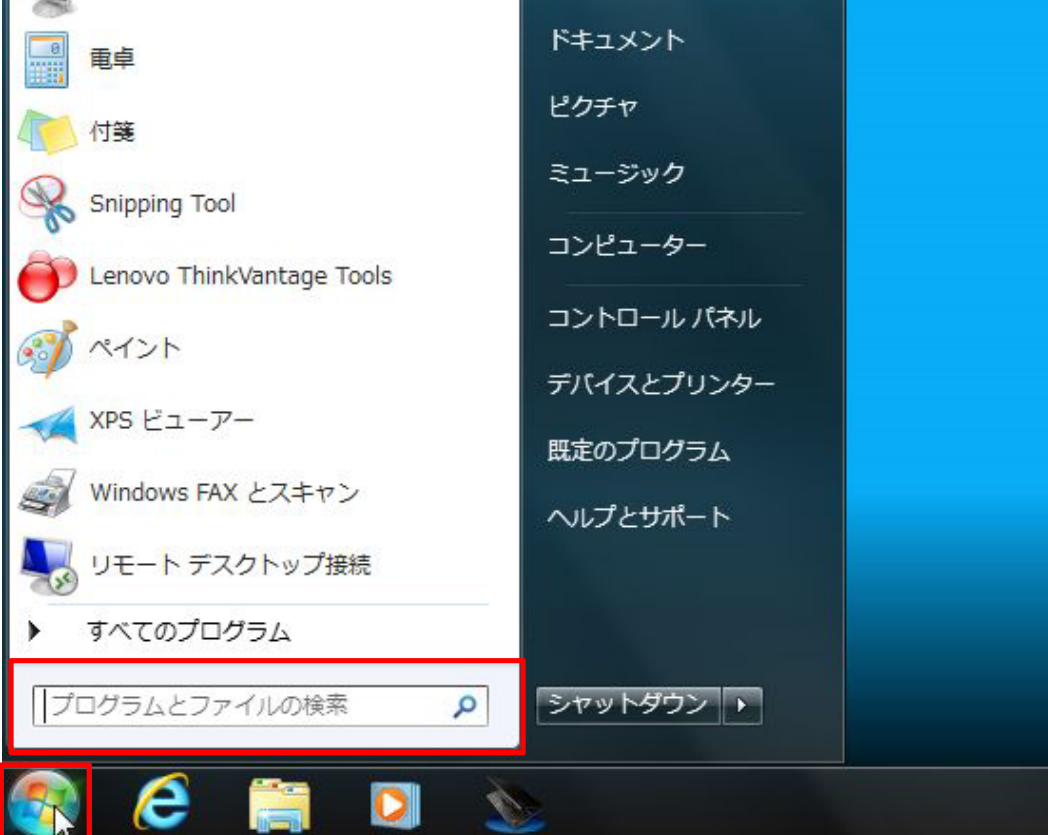
本章では工場出荷直後の状態（初期 IP アドレス）に対して接続するため、操作端末のネットワーク情報を変更する手順を記載します。

SVM が既存ネットワークに接続している場合などは、適宜読み替えてください。

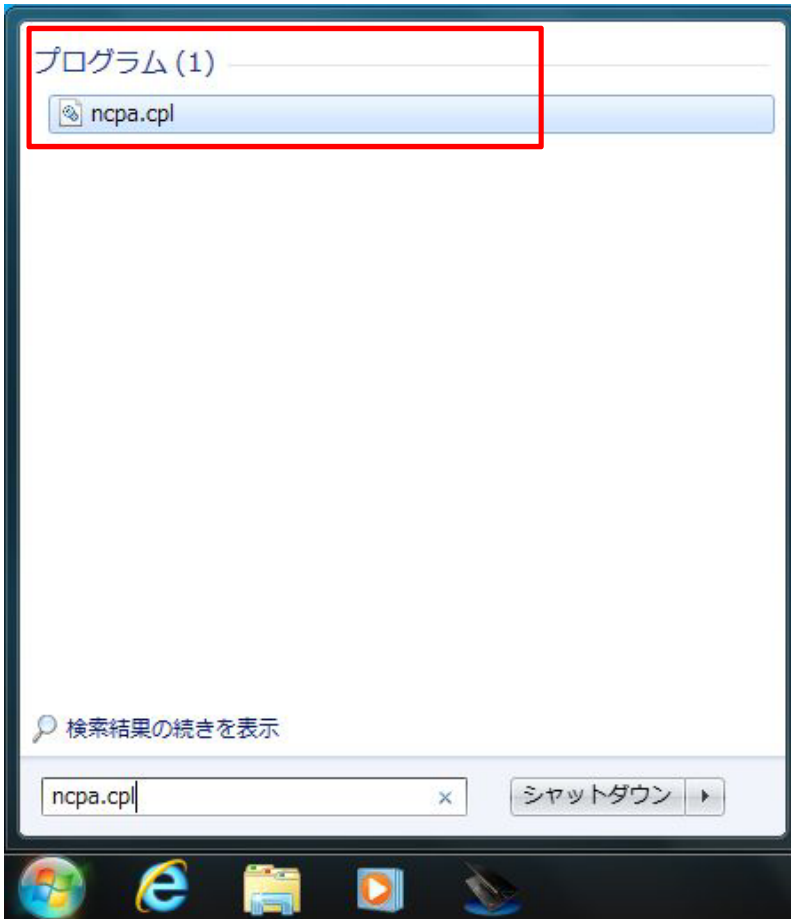
また、無線 LAN を利用する場合は、ワイヤレスネットワーク接続のプロパティから、本章と同様の手順を実施してください。

本手順は、Windows 7 OS で作成しています。

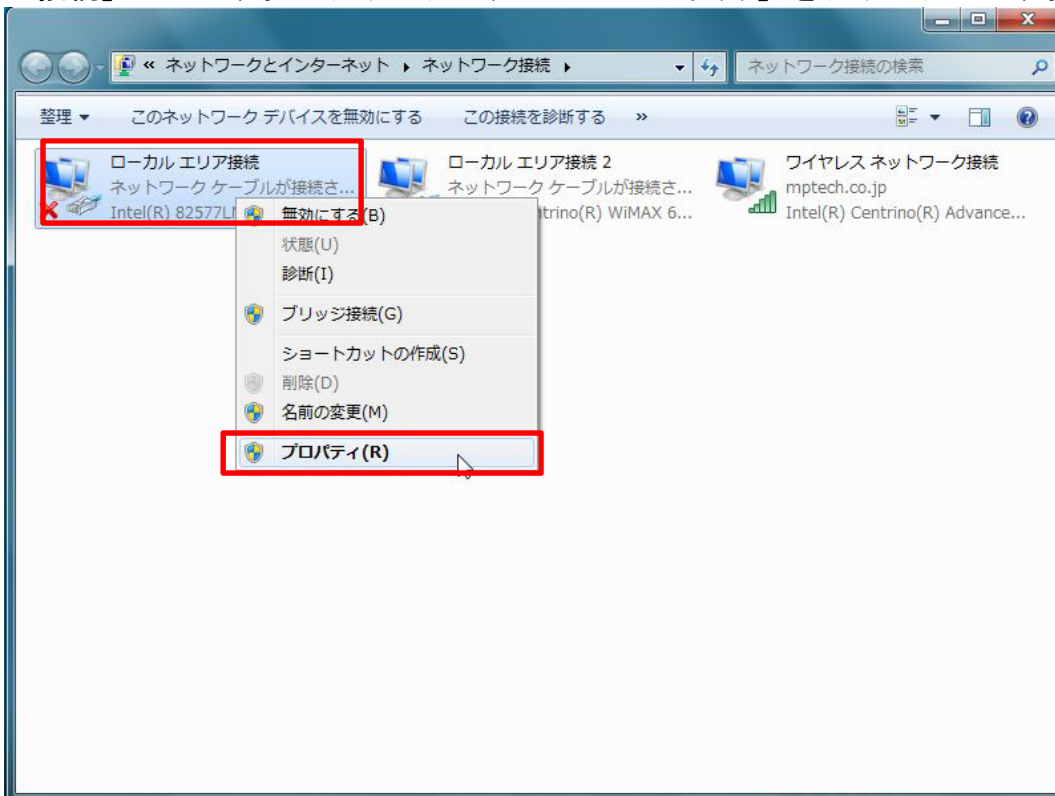
あらかじめ PC ローカルの管理者権限が付与されたユーザーでログインしてください。

項番	手順
1	<p>スタートメニューアイコンをクリックで展開し、「プログラムとファイルの検索」に[ncpa.cpl]と入力します。</p>  <p>The screenshot shows the Windows 7 Start menu search interface. The search bar at the bottom contains the text 'プログラムとファイルの検索'. Below the search bar, a list of search results is displayed, including 'ドキュメント', 'ピクチャ', 'ミュージック', 'コンピューター', 'コントロール パネル', 'デバイスとプリンター', '既定のプログラム', and 'ヘルプとサポート'. The 'コントロール パネル' (Control Panel) item is highlighted in blue. A red box highlights the search bar and the search results list. The taskbar at the bottom shows the Start button, Internet Explorer, and other applications.</p>

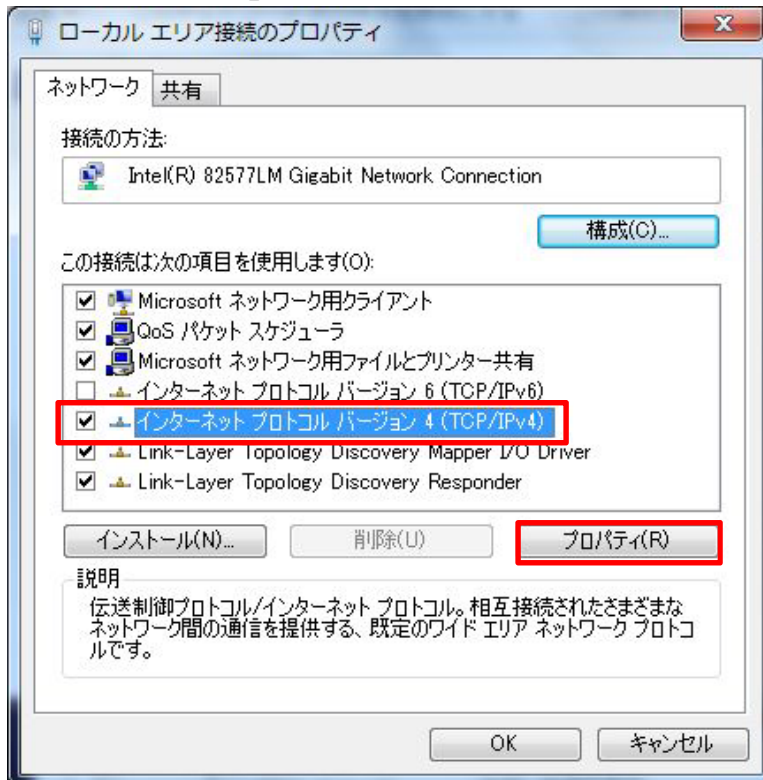
- 2 プログラム欄にアプリケーションが表示されます。「ncpa.cpl」をクリックします。



- 3 ネットワークへ接続するインターフェースを選択します。本書では「ローカルエリア接続」とします。右クリックし、「プロパティ(R)」をクリックします。

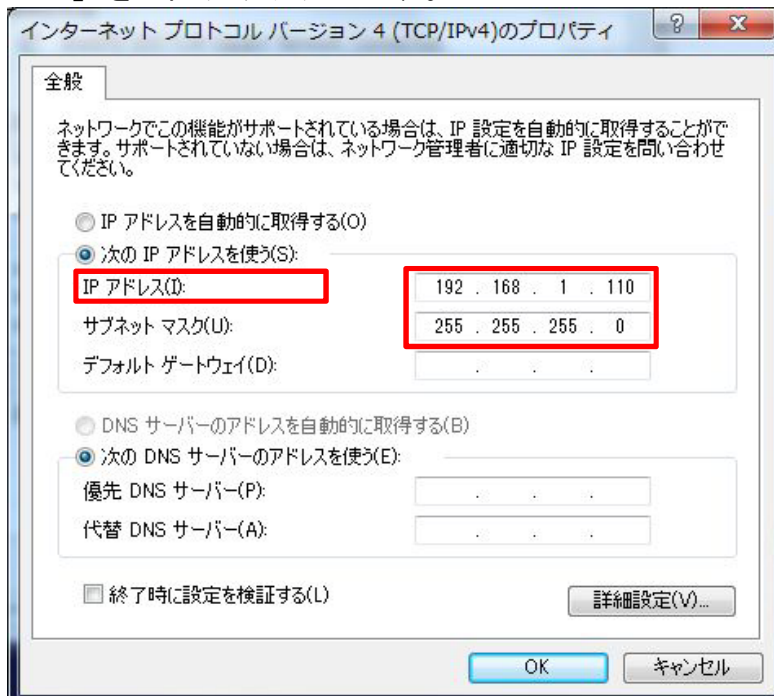


- 4 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」 をクリック選択し、「プロパティ (R)」 をクリックします。



- 5 「次の IP アドレスを使う (S)」 をクリック選択し、以下の値を入力します。
 「IP アドレス (I)」 : [192. 168. 100. 10] ※SVM 初期設定時
 「サブネット マスク (U)」 : [255. 255. 255. 0]

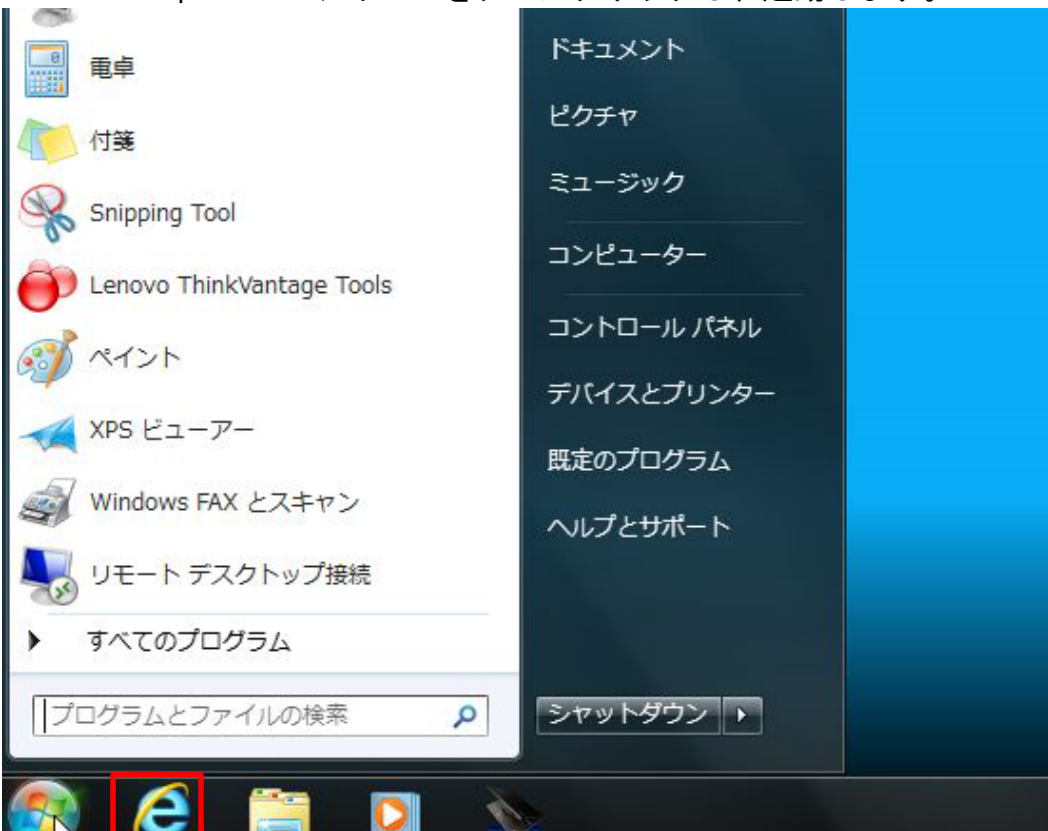
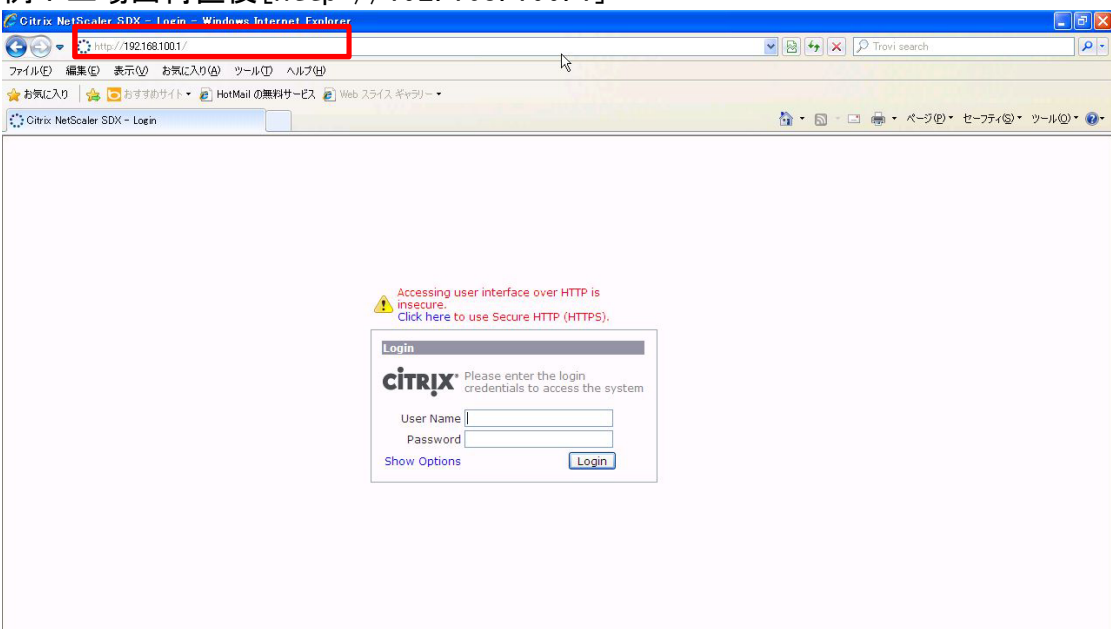
「OK」 を 2 回クリックします。



7. ブラウザーを使用した SVM 管理画面へのログイン

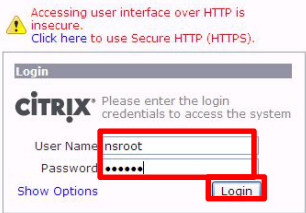
本章では Internet Explorer の手順を記載します。
他のブラウザの操作については適宜読み替えてください。

7.1. SVM バージョン 9.3 への接続

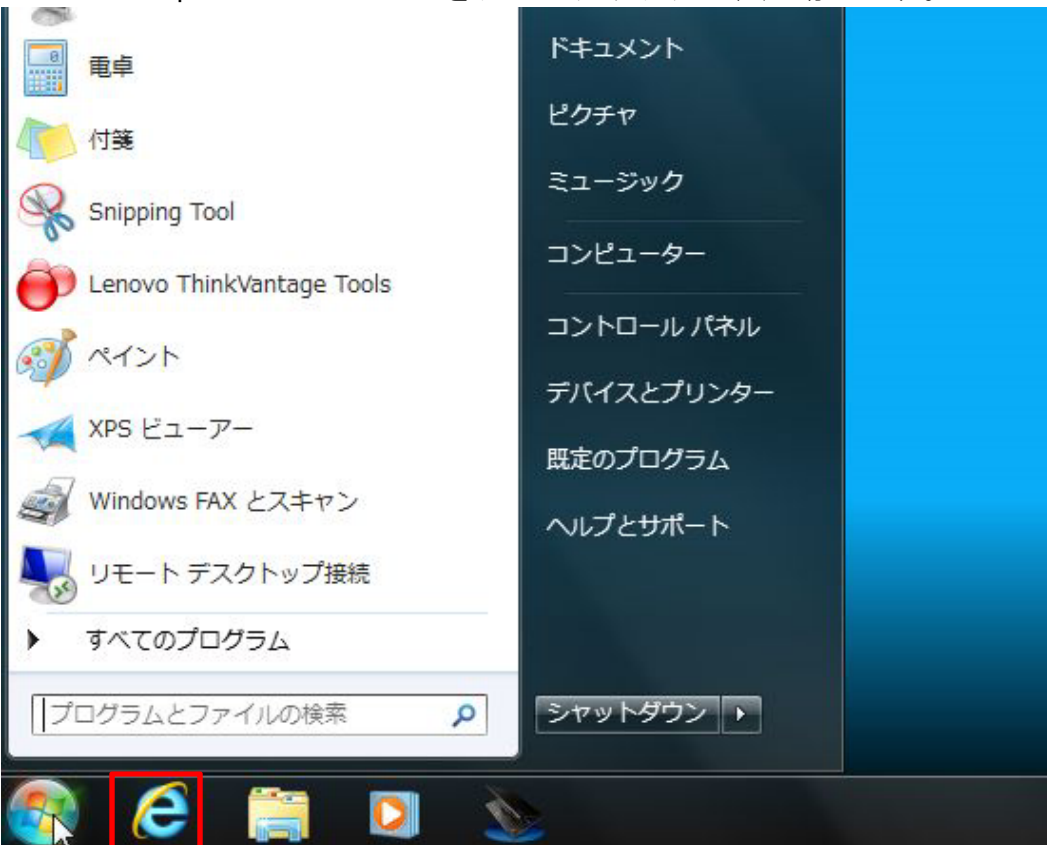
項番	手順
1	<p>Internet Explorer のアイコンをダブルクリックし、起動します。</p> 
2	<p>アドレスバーに SVM の URL を入力し、Enter キーを押下します。 URL は「http://<SVM の IP アドレス>」形式です。 例：工場出荷直後 [http://192.168.100.1]</p> 

3 以下の値を入力し、「Login」をクリックします。
 「User Name」：管理者アカウント
 「Password」：上記ユーザーのパスワード

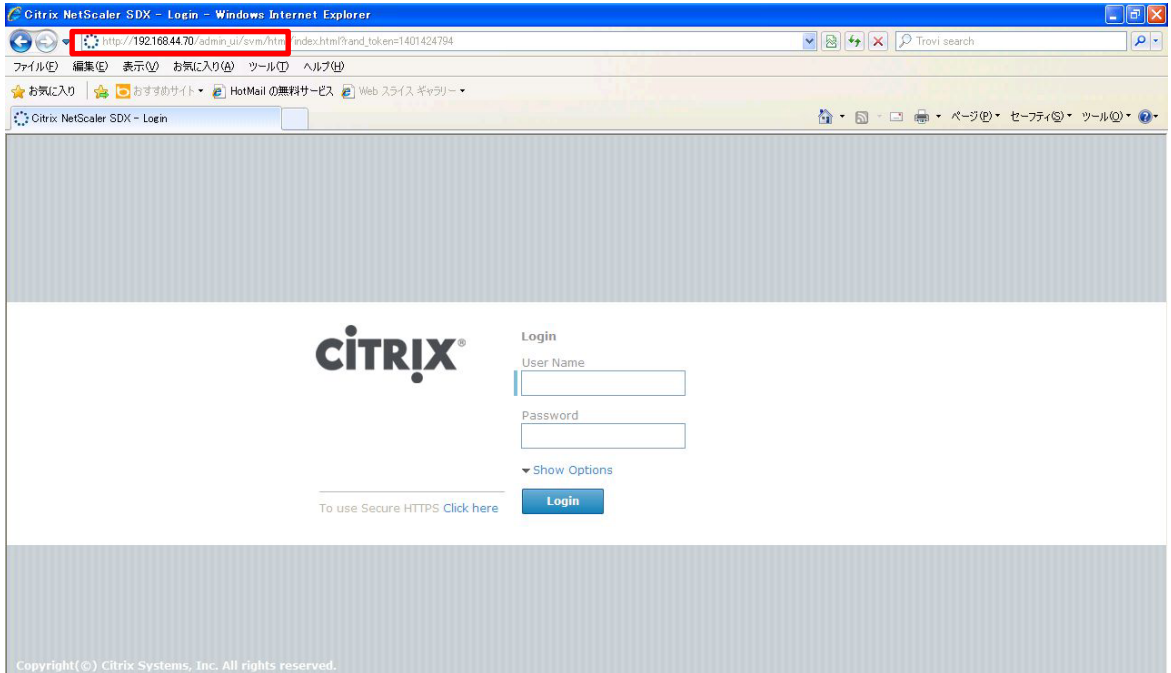
例：工場出荷直後
 「User Name」：nsroot
 「Password」：nsroot



7.2. SVM バージョン 10.1 への接続

項番	手順
1	<p>Internet Explorer のアイコンをダブルクリックし、起動します。</p> 

- 2 アドレスバーに SVM の URL を入力し、Enter キーを押下します。
URL は「http://<SVM の IP アドレス>」形式です。
例：工場出荷直後 [http://192.168.100.1]



- 3 以下の値を入力し、「Login」をクリックします。
「User Name」：管理者アカウント
「Password」：上記ユーザーのパスワード

例：工場出荷直後

「User Name」：nsroot

「Password」：nsroot

